

福祉厚生だより

春色のなごやかな季節、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、福祉厚生委員会の活動内容を、以下のとおりご報告いたします。

1. 関東地区国立大学附属学校園PTA 連合会千葉大会への参加

開催日：11月1日（金）

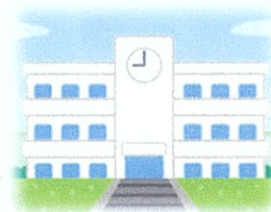
公開授業、分科会、PTA講演会などが行われ、福祉厚生委員会からは、副委員長が出席いたしました。

2. 学校保健委員会への参加：2月20日（木）

今回は、幼小合同学校保健委員会の開催となり、幼稚園プレイルームで行われました。委員長、副委員長が出席し、「*幼児期・学童期の望ましい運動習慣について*」というテーマのもと、活発な協議が行われました。

3. 下校指導の実施：Bグループ（11/27～12/12）

会員の皆様、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今後の子供たちの安心安全を守るための貴重なご意見として、次年度に引き継がせていただきます。



★皆さんの声【アンケートより】★

コートを着る寒い季節ならではの意見がありましたのでご紹介いたします。

- コートのポケットに手を入れて歩いている児童がいて転倒時に危ないと注意した。
- 帰りが暖かい日はコートをもって歩く子が多く、落としたりコートにつまづく子がいた。
- カイロを投げて遊んでいて、車道に落ちて危ないと思った。

4. 福祉厚生委員長あいさつ

福祉厚生委員会活動では、委員一同一丸となって子どもが安心かつ安全に学校生活を送れるよう試行錯誤しながら活動して参りました。

二度の愛校作業、全55回にわたる下校指導、アンケートのご協力を賜りながら無事に委員会活動を進めることができましたのも、会員皆様のおかげであります。

今後とも、福祉厚生委員会活動へのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。